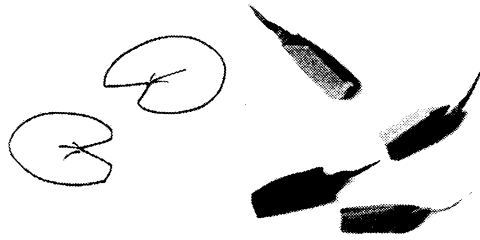


## 目 次

歳時記	1	9. 物 価	24
時系列の分析	2	10. 経 済	25
鉱工業生産指数の基準時改訂	6	11. 消費生活相談	25
喫煙室	12	12. 家 計	26
指 標		13. レジャー	28
1. 主要指標	14	14. 保健相談	28
2. 人 口	16	15. 交通事故	29
3. 労 働	18	16. 交通事故保障相談	29
4. 農 業	20	17. 犯 罪	30
5. 鉱 工 業	21	18. 火 災	30
6. 建 築	22	刊行物のお知らせ	31
7. 電 力	22	伝 言 板	32
8. 金 融	23		

### 利 用 上 の 注 意

- |                         |                            |
|-------------------------|----------------------------|
| 1 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入 | 2 「年」は暦年, 「年度」は4月から翌年の3月まで |
| 3 記 号                   |                            |
| — 零または該当数字のないもの         | r 訂正数字                     |
| 0 該当数字が掲載単位未満のもの        | △ 減少または出超                  |
| … 不詳のもの                 | x 秘密保持のため掲載をひかえたもの         |
| p 暫定数字                  |                            |



4月是新入学の季節。

「オタマジャクシは蛙の子，ナマズの子ではないわいな」というとおり，大体は子は親に似るようです。まあ，なかには「トンビがタカを生んだ」ような子もいるかもしれません。そのわずかな可能性に親は自分の子を賭けるのでしょうか，失望を味わうのももうすぐです。

### 今月のおもな行事

- 4～8日 学校基本調査事務打合せ会（市町村）（水戸・鹿島・土浦・下館）
- 5日 全国統計主管課長会議（東京都）
- 6～7日 関東ブロック統計主管課庶務主任者会議（大洗町・かもめ荘）
- 11～12日 全国統計主管課庶務主任者会議（東京都）
- 11～14日 学校保健調査事務打合せ会（指定校）（水戸・鹿島・土浦・下館）
- 13～14日 統計実務講習会（東京都）
- 14日 北関東4県統計課長会議（栃木県）
- 17～19日 学校基本調査事務打合せ会（高校）（水戸・鹿島・土浦・下館）
- 18～19日 事業所統計第1次地方事務打合せ会（山梨県）

## 時系列の分析（下）—人口予測の手法として—

先月号では、人口予測の発展過程について歴史的にみてみました。いくつかの手法が見出されてきた訳ですが、それを内容的にみてみますと、大きく2つに分けることができます。

1つは、19世紀に一応の完成をみた傾向線による手法、もう1つは、20世紀に入ってから開発された死亡率（あるいは生存率=1-死亡率）と出生率とによって人口の再生産に着目する手法です。

今回は、題名の示すとおり、時系列的な分析による傾向線を算出し、それによって人口を予測する手法を紹介します。傾向線を算出する場合、最小二乗法によって計算するのが普通です。その考え方は、本紙6月号のこの欄をみてください。

傾向線として使われるものは、通常簡単なものばかりです。その主なものをみてみましょう。

### 1. 直線 $Y=a+bt$ ( $a, b$ :定数)

変化（増減）がほぼ一定している場合有効です。短期間の傾向をみる場合には、この一番簡単な手法でこと足りる場合が多いようです。

### 2. 2次曲線 $Y=a+bt+ct^2$

変化の方向が一定でなく、増加傾向と減少傾向の部分が含まれている可能性のある場合に有効です。

### 3. 指数曲線 $Y=a \cdot b^t$ または $\log Y=A+Bt$

変化の割合がほぼ一定である場合。

等比的に変化する傾向のある系列の場合に有効です。

### 4. ロジスティック曲線

$$Y = \frac{L}{1 + e^{-bt}}$$

(  $L$ :飽和人口,  
 $e$ :自然対数の底,  
 $a, b$ :定数 )

長期間にわたる傾向の中で、初期発展の段階から躍進過程をへて、安定ないし飽和状態に続く全過程を含むような系列の場合に有効です。

すべての傾向が、この4つの傾向線でき説明できるはずはありません。系列の変

化が複雑で、この傾向線にあてはまりそうもない時には、無理をせず、系列を簡単な形の傾向線で表現することのできる幾つかの部分に分けて、期間ごとに別々にあてはめた傾向線をつなぎ合わせて使うというのが実際的で有効な手法です。

本紙1977年5月号の「茨城の20年」に掲載されている人口データを利用して、傾向線を幾つか算出してみましょう。

### 1. 直線

$Y=a+bt$  の  $a, b$  を求めるためには、正規方程式を解けばよいのですから、表-1のデータから、

$$\begin{cases} \sum Y' = na + b \sum t \\ \sum tY' = a \sum t + b \sum t^2 \end{cases}$$

の解として、 $a, b$  を算出すればよいのです。今、 $t=0$

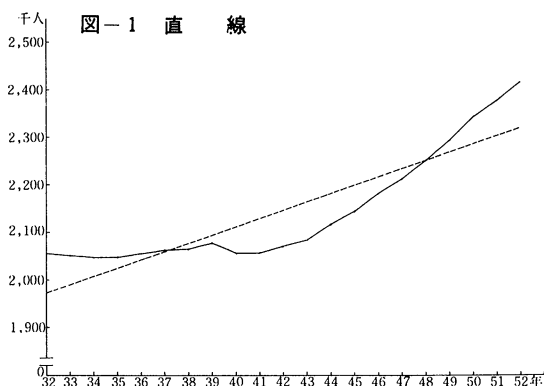


表-1 直線

年次	$t$	$Y'$	$tY'$	$t^2$	$Y$	年次	$t$	$Y'$	$tY'$	$t^2$	$Y$
昭和32年	-10	千人 2,055	-20,550	100	千人 1,972	昭和43年	1	千人 2,085	2,085	1	千人 2,163
33	-9	2,051	-18,459	81	1,990	44	2	2,118	4,236	4	2,181
34	-8	2,047	-16,376	64	2,007	45	3	2,144	6,432	9	2,198
35	-7	2,047	-14,329	49	2,024	46	4	2,181	8,724	16	2,215
36	-6	2,055	-12,330	36	2,042	47	5	2,211	11,055	25	2,233
37	-5	2,063	-10,315	25	2,059	48	6	2,250	13,500	36	2,250
38	-4	2,065	-8,260	16	2,076	49	7	2,294	16,058	49	2,267
39	-3	2,077	-6,231	9	2,094	50	8	2,342	18,736	64	2,285
40	-2	2,056	-4,112	4	2,111	51	9	2,378	21,402	81	2,302
41	-1	2,057	-2,057	1	2,128	52	10	2,416	24,160	100	2,319
42	0	2,071	0	0	2,146	計	0	45,063	13,369	770	-

.....伊 藤 宰

を期間の中央にとりましたから $\sum t=0$ です。  
 ですから上の式はもっと簡単になります。

$$\begin{cases} \sum Y' = na \\ \sum tY' = b\sum t^2 \end{cases}$$

これに表-1の数を入れて、

$$\begin{aligned} 45,063 &= 21a & \therefore a &= 2,145.857 \\ 13,369 &= 770b & \therefore b &= 17.362 \end{aligned}$$

という解を得ます。

よって

$$Y = 2,145.857 + 17.362t$$

となります。 $t$ の値を順次代入して、 $Y$ の値を得ることがができます。図-1をみてください。実線が $Y'$ を、点線が $Y$ を図示したものです。

### 2. 2次曲線

この場合の正規方程式は、

$$\begin{cases} \sum Y' = na + b\sum t + c\sum t^2 \\ \sum t Y' = a\sum t + b\sum t^2 + c\sum t^3 \\ \sum t^2 Y' = a\sum t^2 + b\sum t^3 + c\sum t^4 \end{cases}$$

となります。 $t=0$ が期間の中央ですから、直線の場合と同様、 $\sum t = \sum t^3 = 0$ となります。ですから上の式は下のように簡単になります。

$$\begin{cases} \sum Y' = na + c\sum t^2 \\ \sum t Y' = b\sum t^2 \\ \sum t^2 Y' = a\sum t^2 + c\sum t^4 \end{cases}$$

表-2 2次曲線

年次	$t$	$Y'$	$tY'$	$t^2$	$t^2Y'$	$t^4$	$Y$	年次	$t$	$Y'$	$tY'$	$t^2$	$t^2Y'$	$t^4$	$Y$
昭和32年	-10	千人 2,055	-20,550	100	205,500	10,000	千人 2,073	昭和43年	1	千人 2,085	2,085	1	2,085	1	千人 2,106
33	-9	2,051	-18,459	81	166,131	6,561	2,060	44	2	2,118	4,236	4	8,472	16	2,129
34	-8	2,047	-16,376	64	131,008	4,096	2,051	45	3	2,144	6,432	9	19,296	81	2,154
35	-7	2,047	-14,329	49	100,303	2,401	2,044	46	4	2,181	8,724	16	34,896	256	2,182
36	-6	2,055	-12,330	36	73,980	1,296	2,041	47	5	2,211	11,055	25	55,275	625	2,214
37	-5	2,063	-10,315	25	51,575	625	2,040	48	6	2,250	13,500	36	81,000	1,296	2,249
38	-4	2,065	-8,260	16	33,040	256	2,043	49	7	2,294	16,058	49	112,406	2,401	2,287
39	-3	2,077	-6,231	9	18,693	81	2,050	50	8	2,342	18,736	64	149,888	4,096	2,328
40	-2	2,056	-4,112	4	8,224	16	2,059	51	9	2,378	21,402	81	192,618	6,561	2,373
41	-1	2,057	-2,057	1	2,057	1	2,072	52	10	2,416	24,160	100	241,600	10,000	2,420
42	0	2,071	0	0	0	0	2,087	計	0	45,063	13,369	770	1,688,047	50,666	-

これに表-2の数を代入して、

$$45,063 = 21a + 770c \quad \text{---①}$$

$$13,369 = 770b \quad \text{---②}$$

$$1,688,047 = 770a + 50,666c \quad \text{---③}$$

これを計算するのは皆さんがやって下さい。

$$\begin{aligned} a &= 2,087.444 \\ b &= 17.362 \\ c &= 1.593 \end{aligned}$$

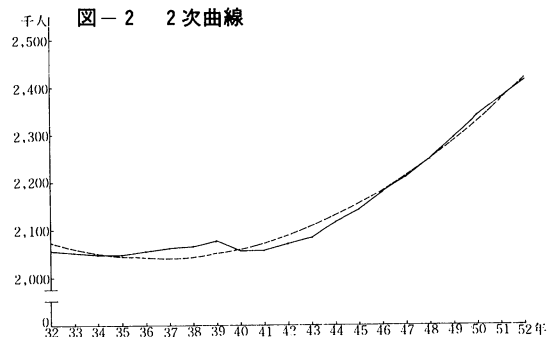
となります。したがって傾向線は、

$$Y = 2,087.444 + 17.362t + 1.593t^2$$

です。 $t$ を順次代入して計算します。

### 3. 指数曲線

$Y = a \cdot b^t$ の式で表わされます。 $b > 1$ ならば $Y$ は常に増加、 $b < 1$ ならば常に減少傾向となります。



# ● シリーズ「統計」

このままでは計算しづらいので、対数をとります。

$$\log Y = \log a + t \cdot \log b$$

$$\log a = A, \log b = B \text{ とおくと}$$

$$\log Y = A + B \cdot t$$

よって正規方程式は、

$$\begin{cases} \sum \log Y' = nA + B \sum t \\ \sum t \cdot \log Y' = A \sum t + B \sum t^2 \end{cases}$$

$\sum t = 0$  ですから、簡単な式になります。

$$\begin{cases} \sum \log Y' = nA \\ \sum t \cdot \log Y' = B \sum t^2 \end{cases}$$

を解けばよいのですから、

$$69.9502 = 21A$$

$$2.6505 = 770B$$

$$\therefore A = \log a = 3.3310$$

$$B = \log b = 0.0034$$

したがって

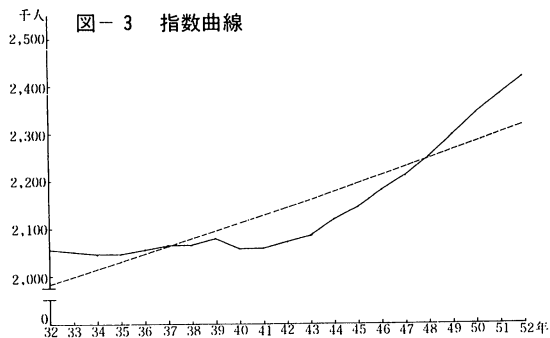


表-3 指数曲線

年次	$t$	$Y'$	$\log Y'$	$t \log Y'$	$t^2$	$\log Y$	$Y$	年次	$t$	$Y'$	$\log Y'$	$t \log Y'$	$t^2$	$\log Y$	$Y$
昭和32年	-10	千人 2,055	3.3128	-33.1280	100	3.2970	千人 1,982	昭和43年	1	千人 2,085	3.3191	3.3191	1	3.3191	千人 2,160
33	-9	2,051	3.3120	-29.8080	81	3.3004	1,997	44	2	2,118	3.3259	6.6518	4	3.3378	2,177
34	-8	2,047	3.3111	-26.4888	64	3.3038	2,013	45	3	2,144	3.3312	9.9936	9	3.3412	2,194
35	-7	2,047	3.3111	-23.1777	49	3.3072	2,029	46	4	2,181	3.3387	13.3548	16	3.3446	2,211
36	-6	2,055	3.3128	-19.8768	36	3.3106	2,045	47	5	2,211	3.3446	16.7230	25	3.3480	2,228
37	-5	2,063	3.3145	-16.5725	25	3.3140	2,061	48	6	2,250	3.3522	20.1132	36	3.3514	2,246
38	-4	2,065	3.3149	-13.2596	16	3.3174	2,077	49	7	2,294	3.3606	23.5242	49	3.3548	2,264
39	-3	2,077	3.3174	-9.9522	9	3.3208	2,093	50	8	2,342	3.3696	26.9568	64	3.3582	2,281
40	-2	2,056	3.3130	-6.6260	4	3.3242	2,110	51	9	2,378	3.3762	30.3858	81	3.3616	2,299
41	-1	2,057	3.3132	-3.3132	1	3.3276	2,126	52	10	2,416	3.3831	33.8310	100	3.3650	2,317
42	0	2,071	3.3162	0	0	3.3310	2,143	計	0	45,063	69.9502	2.6505	770	—	—

表-4 茨城の将来人口

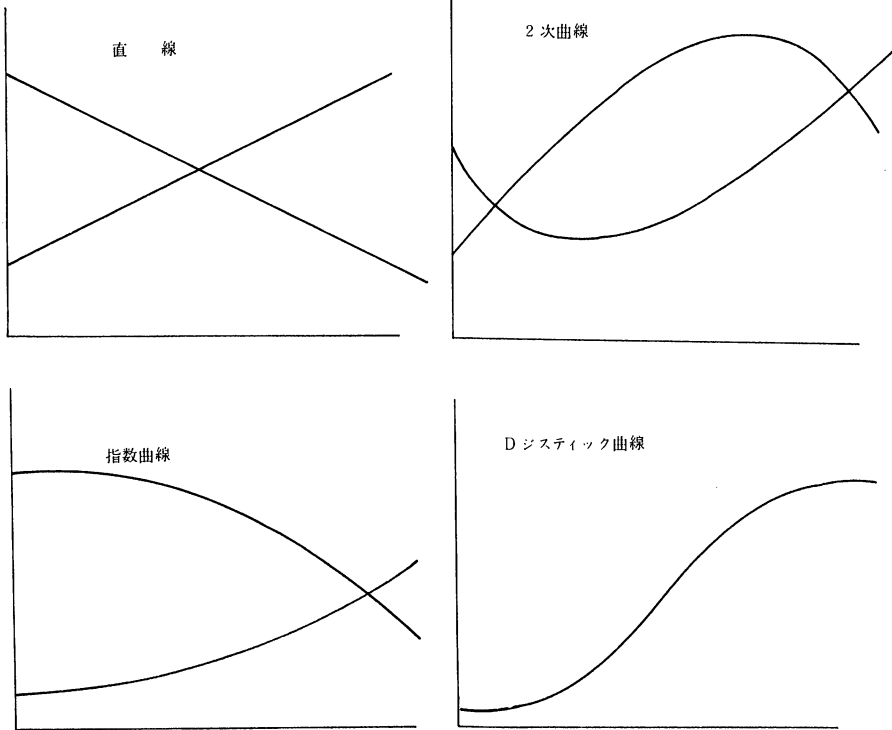
年 次	昭和53年	54	55
t	11	12	13
直 線	2,337千人	2,354千人	2,372千人
2 次 曲 線	2,471	2,525	2,582
指 数 曲 線	2,336	2,354	2,372

になりすぎて、値は高めにでているようです。

これらの傾向線の典型的な形は図-4のとおりです。まずもとのデータをグラフに図示し、そのグラフの形がどの傾向線の型に合うかをみて、傾向線式の種類を決定すればよいのです。

考え方がわかったところで、実際に皆さんのもつデータを使って、計算してみてください。

図-4 おもな傾向線の型



(県統計課 企画調整係)

# 鋳工業生産指数の基準時改訂

鋳工業生産指数の基準時が、従来の昭和45年=100から、昭和50年=100に改訂されました。この改訂は、5年ごとに行われています。

## 鋳工業生産指数の対象範囲

日本標準産業分類のうち、大分類D－鋳業（石油・石炭鋳業、原油・天然ガス鋳業を除く）、F－製造業（家具・装備品製造業、出版・印刷・同関連産業、ゴム製品製造業、なめしかわ・同製品・毛皮製造業、武器製造業を除く）およびK－電気・ガス・水道・熱供給業（水道業、熱供給業を除く）を対象範囲としています。

## 採用している品目数

公益事業 2品目

鋳業 7品目  
製造工業 193品目  
計 202品目

## ウエイト

ウエイトの表示は、品目別ウエイトの合計が産業総合において10,000.0になる単式形式です。

業種別・品目別ウエイトは、昭和50年工業統計調査の結果や「本邦鋳業のすう勢」等の資料をもとに、月平均の総付加価値額を求め、それぞれの非採用品目分を名採用品目に按分加算した「ふくらましウエイト」です。

## 算式

ラスパイレズ式による単式加重平均法

表－1 昭和45年基準指数と昭和50年基準指数との対比

業 種	昭和45年 基 準				
	月平均総付加価値額 (A)	ウエイト	採用品目の付加価値額 (B)	採用品目数	代表率 $\frac{B}{A}$
産 業 総 合	37,612	10,000.0	24,127	109	64.1
公 益 事 業	858	228.2	858	2	100.0
電 力	810	215.3	810	1	100.0
ガ ス	48	12.9	48	1	100.0
鋳 工 業	36,754	9,771.8	23,269	107	63.2
鋳 業	542	144.1	234	6	43.2
金 属 鋳 業	485	128.8	212	5	43.8
非 金 属 鋳 業	57	15.3	22	1	38.3
製 造 工 業	36,212	9,627.7	23,035	101	63.6
鉄 鋼 業	2,135	567.6	1,978	9	92.7
非 鉄 金 属 工 業	4,518	1,201.1	4,376	5	96.9
金 属 製 品 工 業	1,336	355.3	570	5	42.6
機 械 工 業	17,013	4,523.4	11,526	41	67.8
一 般 機 械 工 業	4,369	1,161.7	2,083	7	47.7
電 気 機 械 工 業	11,051	2,938.3	7,931	26	71.8
輸 送 機 械 工 業	1,030	273.7	971	5	94.3
精 密 機 械 工 業	563	149.7	541	3	96.2
窯 業 ・ 土 石 製 品 工 業	2,361	627.6	488	2	20.7
化 学 工 業	591	157.1	568	18	96.2
石 油 ・ 石 炭 製 品 工 業	634	168.7	610	2	96.2
パ ル プ ・ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	610	162.2	296	2	48.5
織 維 工 業	490	130.4	179	3	36.4
木 材 ・ 木 製 品 工 業	929	246.9	400	1	43.0
食 料 品 ・ た ば こ 工 業	2,930	779.0	1,258	7	42.9
そ の 他 工 業	2,665	708.4	786	6	29.5





# ■特 集

表-2 業種別生産指数 ※各年平均は、本紙21ページ5.鉱工業を参照 (昭和50年=100)

年 月	業種別生産指数					
	産業総合	公益事業	鉱工業	鉱業	製造工業	鉄鋼業
ウエイト	10,000.0	925.6	9,074.4	10.8	9,063.6	812.0
昭和50年 1月	88.9	102.1	87.5	88.9	87.5	101.6
2	94.1	95.0	94.0	106.5	94.0	97.2
3	95.2	100.0	94.7	106.5	94.7	102.8
4	98.9	96.2	99.2	112.1	99.2	93.5
5	98.4	86.9	99.6	95.4	99.6	95.8
6	103.0	103.5	102.9	117.6	102.9	101.0
7	100.5	120.7	98.5	88.0	98.5	98.4
8	100.8	110.0	99.9	99.1	99.9	99.4
9	108.6	96.1	110.1	83.3	110.1	100.8
10	103.0	83.8	105.0	99.1	105.0	106.3
11	108.8	97.2	104.4	98.1	104.4	101.4
12	105.3	108.5	105.0	100.0	105.0	101.7
昭和51年 1月	98.8	105.9	98.1	98.1	98.1	90.2
2	105.9	84.8	108.0	104.6	108.0	107.7
3	117.2	94.8	119.5	111.1	119.5	112.0
4	116.3	90.4	118.9	93.5	119.0	104.4
5	120.3	74.5	125.0	80.6	125.0	112.1
6	113.5	90.8	115.8	84.3	115.8	115.1
7	130.4	103.0	133.1	96.3	133.2	120.9
8	115.1	103.2	116.3	84.3	116.4	120.0
9	125.7	92.1	129.2	100.9	129.2	111.6
10	118.3	100.0	120.1	92.6	120.2	128.4
11	128.3	101.7	131.0	95.4	131.0	123.4
12	124.1	104.5	126.1	108.3	126.2	125.2
昭和52年 1月	125.6	106.1	127.6	87.0	127.6	114.1
2	132.7	120.3	134.0	109.3	134.0	98.8
3	140.9	122.1	142.9	121.3	142.9	104.1
4	137.3	101.8	140.9	94.4	140.9	107.6
5	129.4	98.2	132.6	94.4	132.6	106.7
6	132.2	103.2	135.1	94.4	135.2	105.1
7	135.2	108.8	137.9	100.0	138.0	106.4
8	128.7	114.2	130.1	96.3	130.2	104.5
9	142.1	101.6	146.2	108.3	146.2	104.6
10	123.8	99.3	126.3	116.7	126.3	97.9
11	135.9	107.4	138.8	126.9	138.8	109.8
12	135.5	109.6	138.1	118.5	138.1	112.9

(つづき)

(昭和50年=100)

年 月	非鉄金属工業	金属製品工業	機 械 工 業	一 般 機 械 工 業	電 気 機 械 工 業
	ウ ェ イ ト	562.5	580.1	3,802.0	1,319.0
昭和50年 1月	84.5	82.2	88.0	106.0	72.8
2	81.4	83.6	102.9	107.9	95.6
3	98.3	78.9	93.8	81.2	99.2
4	106.2	104.3	97.8	109.2	91.0
5	105.1	97.0	98.2	105.1	95.3
6	101.4	107.2	106.1	115.8	100.5
7	99.8	114.5	96.3	91.9	96.9
8	90.7	100.0	95.8	81.2	109.0
9	106.1	107.8	116.8	122.5	117.6
10	110.8	109.1	99.9	88.3	106.3
11	102.3	109.8	104.9	100.2	109.8
12	113.6	106.0	99.6	90.6	105.9
昭和51年 1月	109.1	97.9	96.5	86.2	100.1
2	116.9	98.7	114.7	107.7	123.1
3	136.7	101.4	129.0	128.3	135.3
4	142.2	106.5	125.6	142.7	124.5
5	136.6	116.0	137.6	178.1	124.4
6	141.6	107.8	119.2	116.1	127.6
7	147.0	106.6	153.6	201.8	133.7
8	122.0	102.2	113.2	105.8	116.9
9	134.8	104.5	146.5	124.6	150.7
10	137.6	108.7	121.8	103.4	123.9
11	130.2	109.2	145.1	138.4	142.2
12	134.2	113.5	126.5	118.6	129.1
昭和52年 1月	127.5	292.5	122.5	116.4	123.4
2	131.3	300.1	133.3	127.9	133.8
3	146.6	345.8	137.4	128.4	137.5
4	143.0	318.5	136.7	120.5	143.8
5	131.1	268.2	128.3	120.8	136.8
6	140.0	275.0	137.3	121.9	143.6
7	144.4	271.7	138.8	133.6	137.6
8	133.6	260.0	123.3	124.0	122.3
9	135.7	271.2	161.6	196.8	139.1
10	140.5	303.2	127.6	118.8	129.6
11	147.5	317.3	129.3	123.3	129.1
12	150.8	280.0	129.0	113.4	136.1

# ■ 特 集

(つづき)

(昭和50=100)

年 月	輸送機械工業	精密機械工業	窯業・土石製品工業	化 学 工 業	石油・石炭製品工業
	ウ ェ イ ト	266.3	194.6	560.8	429.7
昭和50年 1月	90.8	120.6	86.3	98.4	105.9
2	104.2	143.4	90.9	79.7	96.2
3	97.8	116.7	96.2	96.7	109.9
4	76.1	120.2	98.3	104.1	98.7
5	92.2	90.0	96.1	114.9	93.4
6	101.9	104.3	98.6	82.0	94.6
7	120.7	85.7	91.9	54.2	88.9
8	85.7	70.0	113.2	99.8	98.4
9	121.5	63.3	95.4	125.8	102.5
10	106.9	102.5	111.4	113.7	103.0
11	103.6	86.4	116.3	117.6	102.9
12	98.5	97.1	105.3	113.2	106.3
昭和51年 1月	130.0	82.8	104.0	107.7	100.6
2	111.8	79.2	104.1	107.2	92.1
3	97.1	111.8	121.4	128.5	103.5
4	91.4	67.7	106.7	133.0	106.0
5	76.0	84.5	109.5	137.2	105.1
6	101.4	77.0	119.1	57.3	85.0
7	111.4	90.6	132.9	95.4	88.6
8	88.4	158.5	136.6	125.9	106.9
9	121.7	285.0	136.1	125.3	97.9
10	89.3	268.7	143.9	113.0	107.8
11	93.1	292.9	154.5	107.1	108.9
12	77.9	219.8	155.8	113.6	114.2
昭和52年 1月	76.8	216.9	121.8	118.7	109.2
2	102.4	206.8	144.7	116.6	104.4
3	118.6	223.5	157.9	122.6	114.5
4	81.9	247.2	151.1	124.3	107.6
5	79.1	157.1	146.0	118.5	106.5
6	81.9	250.4	151.9	34.4	92.3
7	101.2	238.2	156.2	108.9	111.1
8	77.8	191.9	144.6	125.7	118.3
9	102.0	238.2	147.5	117.9	114.0
10	69.8	245.5	148.3	115.8	107.7
11	84.2	233.4	156.2	122.4	109.3
12	87.1	219.4	163.3	120.8	115.5





## 夢 物 語

夢という文字、それは夢を追う、夢をえがく、夢にも、夢多く、夢心地などなど未知の世界をほうふつとさせる楽しい言葉である。

むかしは・・・夢とは単なる生理現象ではなく、何かに知らせるものと信じられていた。夢見がいいとか、悪いとか、また、正夢・逆夢ということをついた。夢占といって、見た夢によって色々なことを判断することも多く行われた。

夢判断には生命や病気に関したものが一番多く、その他、人の運勢、金運、農産物などの事柄がある。

たとえば、「田植の夢は悪い」「蛇の夢を見ると金がいいる」「大雨の夢は御馳走になる」などは全国的にいわれていた。その他良い夢には、葬式、火事、橋を渡る夢、便所にはいる夢など、悪い夢には落雷、地震、新しい家にはいる夢などがある。また、夢と信仰とは関係が深い。夢想といって、昔の人は神や仏が夢の中に現われて「お示し」をすることを信じていた。日蓮上人や太閤秀吉の誕生には、母が、懐へ太陽がはいるのを夢見て生まれたという伝説がある。昔話にも、他人の夢を買って金持となった「夢買い長者」の話や初夢をそのとおりに実行して長者の婿となった「夢見小僧」など夢を趣向としたものが多い。また、正月2日には、初夢を見てその年の吉凶を占う風習がある。このように昔から夢は庶民の日常生活と切っても切れない縁につながっている。

それでは・・・この夢とは一体なんだろうか。我々は毎晩必ず夢を見るのだろうか。夢を見ないで眠ることがあるのだろうか。また、眠っている間つねに夢を見ているものだろうか。それとも、睡眠中のある時期だけ夢を見るのだろうか。眠ってから醒めるまでの間に一度も夢を見ないことがあるかないか。普通の睡眠中に夢のない時期というものがあのかどうか。

夢は毎日・・・ある人が、数年に渡って自分の夢を記録した。その結果によると睡眠には夢が必ず伴うこと。夢を見なかったというのは、実は思い出すことができないため、忘れてしまうためだといっている。彼自身も最初から、夢をいつも思い出すことができたわけではないという。夢を記録しはじめてから6週間は、記憶が不完全で、

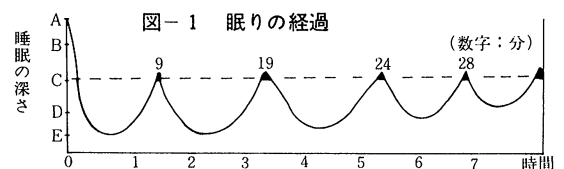
一夜の夢をすっかり忘れていたことも少なくなかった。しかし、3カ月目から5カ月目の間に、記憶は次第に確かになってゆき、第179夜以後、醒めて夢を思い出せなかったことはなくなったという。

夢は一晚に4～5回・・・人は、睡眠中に、両眼が一緒に急激に早く、色々な方向に運動する時期がある。しかも睡眠中のある時期にだけ周期的に現われる。これは睡眠の初めには現われず、1時間又はそれ以上たつてから現われ、毎夜4～5回くりかえされる。また、この時期には、眠っているながら脳波は目覚めているときの脳波に近いものになっており、心臓の鼓動が高まり、呼吸が荒くなっているという。

すなわち、睡眠中における神経活動の高まっている時期であり、夢と関係があるのではないかと考えられた。

そうすると、この時期に目覚めさせたならば夢を見ているのではなからうか。実験の結果は、まさにそのとおりで、この時期におこした場合、79%が夢を見ていたといい、それ以外の時期では7%しか夢を見ていなかったという。したがって、次図でわかるとおり、我々は1晩に4～5回、合計で1時間半、夜の睡眠時間の20%は夢を見ていることになる。夢々疑うことなかれ。

(眠りの経過)



それでは夢とは・・・夢を一口で言えば、睡眠中の精神活動(感覚的体験)であるという。醒めていたならば「思考」で眠っていたならば夢であるということになる。

夢を見るというように視覚像を見ることがもっとも多く次に多いのが聴覚による体験である。そのほか飛ぶ夢、墜落する夢のような運動感覚的な体験もある。

脳のなかのリズムで夢が出現することは前述のとおりであるが、それでは夢の原因、素材となるものは何だろうか。睡眠中は外部に対して精神の扉をとぎすから、過去の体験が夢の世界をつくる第1の材料であり、そのうちでも前日の経験はもっとも重要なものであるといわれる。



確かに自分の夢を幾つか思い出して見ても、前日又は最近の事件に関係のあるものが極めて多い。「夢は最近の様々な経験をつなぎ合せたものにすぎない」と断言する人があるのもうなずける。しかし、前日の経験だけが夢に出現するのではない、子供時代の経験が前日の経験にまじりこんでいることも少なくない。ときには、完全に忘れてしまっている経験が夢に現われてくる興味ある場合もあるようである。また、病気などで身体感覚が変化したとき、これに関係のある夢を見ることがある。

あの心臓病の人は他人と争い、首を絞め殺す夢を見たが、醒めたとき呼吸困難を意識していたという。

かの有名なフロイト先生は、「夢は無意識的な願望の変装した実現だ」と主張した。社会的訓練を受けていない子供たちは、彼らが望んだことを赤裸々に夢を見ることができると。すなわち、おなかのすいたときには食物の夢を見、のどがかわいたときは水をのむ夢を見る。

一方、夢のなかでも社会のルールを知っている大人の場合には、願望が出てくるが、それは形を変えて現われるという。

すると、我々は自分の夢を判断する場合には、夢は抽象的なものが具体化されていること、幾つかのイメージがスフィックスのように結合していること、感情がもとの物から別の物に移ってしまうこと、また、何かの形(シンボル)で表現されることなどを考慮に入れながら、単なる過去の経験であるか、潜在的に何かを願望しているのか、フロイト先生のいう、隠された意味を知ることができるようである。

それでは夢は必要なものか・・・夢のない睡眠がほんとうの休養を与えるものであって、夢は睡眠に邪魔なのだろうか。フロイト先生は、眠ることが動物に不可欠であるように、人間にとって夢はなくてはならないもの「夢は睡眠の守護者」だといっている。外から刺激があっても、夢を見ているとこれが夢を生むために眠りにつけることができるというわけである。また、悪夢を見て目をさましてしまうのは、夢の仕事の失敗だともいっている。

以上、夢のようなことを書いたが、「夢は願望の実現」であり、「夢は睡眠の守り神」であることを信じて、毎日、日頃の満たされない願いを夢のなかで実現させ、楽しい眠りをむさぼってください。(添田)

「夢」の解釈といえ、何といってもジグムント・フロイト(1856~1939)を忘れるわけにはいかない。父ヤコブと母アマリーの子として、ユダヤ人フロイトはチェコスロバキアのフライベルクに生まれたが、3歳の時にはライプツィヒへ移住、翌1860年にオーストリアのウィーンへ移住した。このウィーンでは、ナチスのユダヤ人迫害によってロンドンに亡命するまで生活することになる。

1886年、30歳でマルタ・ベルナイスと結婚したが、婚約中の4年間に書いた900余通の書簡は有名である。

1889年に長男ジャン＝マルチンが生まれ、このころから夢に興味をもちはじめ、1900年(44歳)に「夢判断」を出版、同時に「夢について」と題してウィーン大学で講義を行うが、出席者はわずか3人というありさまであった。

1908年にIPA(International Psychoanalytical Association)、すなわち国際精神分析学会を設立した。これは現在も機能している。

1917年(61歳)でかの有名な「精神分析入門」を出版した。

フロイトの考えは、当時、広く受け入れられたとはいえない。夢についての考え方をとりだせば、次のようになろう。

「夢を人間の願望・欲望が擬装し、代替化した虚構の表現のモデルであるとし、夢の中に欲望が意味論的言語として発言するものを探求する。

夢分析にあたって、分析者は夢そのものではなく、覚醒後の夢物語にもとづいたテキストについて行う。」

フロイトは、典型的な夢の中に出てくる典型的な形象を、象徴として、とりわけ性的象徴として解釈し、それが結局は願望の充足であることを示している。

しかし、このように規定されたフロイトの夢解釈における象徴の機能は、あまりに一義的・固定的であるとして批判をうけ、乗り越えられつつある。

1939年9月23日、フロイトはロンドンで死去した。彼がその生涯の大半をすごしたウィーンのリックガッセ19番のアパートには、8室のうち3室を使ったフロイト記念ハウスがある。

# 1 主 要

## 茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金 (増 減)		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鋁 工 業 生 産 指 数 (産 業 総 合)
	世 帯	人 口	人 口 増 加 率	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	世 帯	人	%	億 円		千 枚	百 万 円	百 万 円	昭 50年 = 100
昭和49年	568 243	2 294 443	r 19.58	2 172	1 398	1 537	1 065 008	34 915	r 113.1
50	590 131	2 342 198	r 20.81	3 385	1 472	1 618	1 127 165	41 237	r 100.0
51	602 414	2 378 220	r 15.38	3 639	1 626	2 028	1 405 144	46 418	r 117.8
52.1	604 857	2 387 470	1.10	△ 659	△ 140	182	141 675	3 939	r 125.6
2	605 532	2 390 093	0.96	△ 117	173	193	128 322	2 944	r 132.7
3	606 248	2 392 386	△ 1.08	850	258	214	149 342	4 145	r 140.9
4	606 220	2 389 793	3.04	△ 276	29	308	150 493	3 701	r 137.3
5	610 827	2 397 055	2.20	409	△ 141	211	145 910	3 580	r 129.4
6	612 552	2 402 322	1.30	678	260	212	159 667	3 970	r 132.2
7	612 927	2 405 447	1.08	226	317	203	133 568	4 542	r 135.2
8	613 361	2 408 045	1.87	△ 2	5	230	153 781	3 503	r 128.7
9	614 208	2 412 550	1.26	797	356	205	143 206	3 364	r 142.1
10	614 850	2 415 580	1.29	△ 97	152	210	145 435	3 960	r 123.8
11	615 745	2 418 693	1.23	593	44	208	135 161	3 703	r 136.0
12	616 793	2 421 659	…	1 062	573	256	185 704	6 631	r 135.3
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所					

## 全 国

年 月	人 口		銀 行 券 発 行 高	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鋁 工 業 生 産 指 数 (産 業 総 合)
	人 口	人 口 増 加 率		実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
	千 人	%	億 円 (年 月 末)		千 枚	億 円	億 円	昭 45年 = 100	
昭和49年	110 049	12.32	116 678	748 631	796 139	413 253	6 639 385	36 820	126.4
50	111 937	17.15	126 171	855 129	887 672	407 201	7 530 833	40 651	110.5
51	113 086	10.26	140 200	969 248	986 722	419 296	8 178 295	44 085	p 125.3
51.12	113 272	0.26	140 200	969 248	986 722	43 806	857 376	7 004	130.3
52.1	113 301	1.16	120 364	949 787	987 146	30 412	669 507	3 064	130.7
2	113 432	0.48	123 404	953 326	992 906	32 609	647 998	2 899	128.4
3	113 486	0.68	123 583	990 486	1 007 132	36 333	791 793	3 886	131.2
4	113 563	0.61	123 304	985 781	1 002 656	34 882	762 860	3 487	132.3
5	113 633	1.20	117 222	1 009 357	1 005 136	35 163	712 782	3 379	129.6
6	113 769	0.80	126 318	1 016 185	1 018 593	35 391	756 514	3 451	131.4
7	113 860	0.38	127 901	1 012 934	1 032 424	35 520	701 545	4 936	128.8
8	113 903	…	122 588	1 017 656	1 033 949	37 842	797 336	3 174	130.3
9	…	…	121 512	1 040 131	1 044 744	34 329	804 555	3 147	130.9
10	…	…	122 440	1 029 298	1 046 868	34 826	798 048	3 874	130.4
11	…	…	124 396	1 066 648	1 055 776	34 513	749 691	3 786	134.1
資 料	総 理 府 統 計 局		日 本 銀 行 統 計 局				通 産 省		

(注) ※は年度数値。世帯と人口の各年の数値は10月1日現在。  
 全国の産業用大口電力消費量は9電力会社の計。

# 指 標

## 茨 城 県

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	有 効 求人倍率	消 費 者 物 価 指 数 (水戸市)	家計消費支出 (水戸市 勤労者)	産 業 用 電 力 消 費 量 (50KW以上)	建 築 着 工		年 月
							工 事 費 額	床 面 積	
...	86.7	100.1	*1.46	89.5	142 806	* 3 149 395	358 695	5 639	昭和49年
166 470	100.0	100.0	*0.81	100.0	158 185	* 3 730 583	400 541	5 360	50
186 008	113.2	102.3	*1.04	109.1	177 776	* 4 454 759	389 268	5 520	51
146 584	89.6	102.4	1.01	115.4	203 149	348 824	31 828	386	52.1
145 322	88.8	102.2	0.98	115.4	167 418	381 729	34 461	487	2
156 141	95.4	102.2	1.00	115.6	219 020	385 586	34 398	456	3
151 501	92.6	103.7	0.98	118.1	180 177	408 663	48 724	617	4
155 388	95.0	103.1	0.95	118.7	162 708	407 974	40 399	491	5
321 580	196.6	103.2	0.88	118.0	203 185	372 668	31 761	410	6
230 755	141.0	103.6	0.85	118.3	225 345	385 800	30 548	460	7
155 805	95.2	103.4	0.89	118.4	184 605	373 824	35 233	472	8
157 711	96.4	103.6	0.97	120.4	168 825	386 947	36 018	449	9
158 518	96.9	103.3	0.95	122.3	211 422	415 079	36 803	445	10
160 343	98.0	103.5	0.89	119.4	201 940	398 072	47 672	530	11
467 265	285.6	103.0	0.82	117.6	342 372	386 373	...	...	12
県 統 計 課			県 職 業 課	県 統 計 課		東京電力 茨城支店	建 築 指 導 課		資 料

## 全 国

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	有 効 求人倍率	消 費 者 物 価 指 数	家計消費支出 (勤労者)	産 業 用 大 口 電 力 消 費 量	建 築 着 工		年 月
							工 事 費 額	床 面 積	
154 967	87.1	102.0	1.20	89.4	142 203	* 165 516	136 274	198 557	昭和49年
177 213	100.0	100.0	0.61	100.0	166 032	* 164 836	146 766	196 292	50
200 242	112.8	98.3	0.64	109.3	180 662	* 178 080	164 082	215 474	51
472 868	265.2	97.9	0.63	113.6	280 128	14 990	14 976	18 811	51.12
162 077	90.9	97.2	0.62	114.7	172 327	14 371	12 653	15 723	52.1
156 903	88.0	96.9	0.60	115.3	161 845	14 044	11 780	14 655	2
177 470	99.5	97.0	0.62	116.0	203 873	15 231	14 337	17 276	3
164 201	92.1	99.3	0.59	117.9	195 610	14 638	15 353	19 682	4
165 265	92.7	99.1	0.54	119.0	182 904	14 710	13 925	17 353	5
299 593	168.0	98.8	0.53	118.4	194 825	15 259	14 759	18 491	6
296 703	166.4	p 98.5	0.52	118.1	213 336	15 603	16 799	20 737	7
188 812	105.9	p 98.0	0.53	118.1	199 419	14 780	17 730	21 483	8
168 039	94.2	p 97.6	0.53	120.2	178 596	15 151	14 947	18 234	9
170 390	95.6	p 97.5	0.53	120.8	189 424	15 165	15 379	18 279	10
173 455	97.3	p 97.4	0.51	119.4	183 851	14 869	14 876	18 147	11
労 働 省			総 理 府 統 計 局		通 産 省	建 設 省		資 料	



## 2 人 口

### 2-1 世帯、人口および人口移動

(単位：世帯、人)

年月日	世帯数	人 口			増減数	人 口 移 動				
		総 数	男	女		自然動態		社会動態		外国人
						出生	死亡	転入	転出	
49.10.1	568 243	2 294 443	1 135 458	1 158 985	44 794	42 619	16 897	134 347	115 127	△ 58
50.10.1	590 131	2 342 198	1 159 707	1 182 491	39 059	40 027	16 641	129 716	114 166	123
51.10.1	602 414	2 378 220	1 178 688	1 199 532	r35 273	r39 393	r16 680	r124 795	r112 134	r△101
52.3.1	606 248	2 392 386	1 186 316	1 206 070	2 293	2 919	1 529	8 120	7 250	33
4.1	606 220	2 389 793	1 184 986	1 204 807	△ 2 593	3 131	1 578	17 731	21 874	△ 3
5.1	610 827	2 397 055	1 189 112	1 207 943	7 262	3 220	1 381	19 963	14 613	73
6.1	612 552	2 402 322	1 192 166	1 210 156	5 262	3 253	1 287	11 184	7 915	27
7.1	612 927	2 405 447	1 193 674	1 211 773	3 125	3 106	1 279	8 026	6 773	45
8.1	613 361	2 408 045	1 194 876	1 213 169	2 598	3 131	1 217	7 767	7 141	58
9.1	614 208	2 412 550	1 197 267	1 215 283	4 505	3 389	1 258	10 340	7 934	△ 32
10.1	614 850	2 415 580	1 198 814	1 216 766	3 030	3 419	1 174	7 908	7 128	5
11.1	615 745	2 418 693	1 200 531	1 218 162	3 113	3 391	1 290	8 926	7 978	64
12.1	616 793	2 421 659	1 202 051	1 219 608	2 966	3 160	1 278	8 809	7 771	46
53.1.1	617 623	2 425 327	1 203 796	1 221 531	3 668	3 119	1 324	9 099	7 174	△ 52
2.1	618 407	2 428 012	1 205 144	1 222 868	2 685	3 320	1 776	7 657	6 504	△ 12

(注) 人口移動のうち (1) 昭和49年～昭和51年については各年の年間数値を示す。

資料：県統計課

(2) 昭和52年～昭和53年の月別人口移動については前月の月間数値を示す。

昭和50年10月1日の世帯数、人口については、国勢調査の確定数である。

### 2-2 市町村別人口と世帯

(単位：人、世帯)

市町村	昭和50年 10月1日 人口総数	53年2月1日			市町村	昭和50年 10月1日 人口総数	53年2月1日		
		人口総数	人口増加	世帯数			人口総数	人口増加	世帯数
<b>総 数</b>	<b>2 342 188</b>	<b>2 428 012</b>	<b>2 697</b>	<b>618 407</b>	竜ヶ崎市	40 565	41 949	37	10 963
<b>市 部</b>	<b>1 160 352</b>	<b>1 199 637</b>	<b>1 337</b>	<b>326 511</b>	那珂湊市	33 147	33 115	△ 36	8 494
<b>郡 部</b>	<b>1 181 846</b>	<b>1 228 375</b>	<b>1 360</b>	<b>291 896</b>	下妻市	29 235	30 068	9	7 259
水戸市	197 953	206 913	177	63 661	水海道市	38 820	39 618	34	9 433
日立市	202 383	202 717	162	56 212	常陸太田市	35 322	35 839	6	9 214
土浦市	104 028	107 922	230	30 328	勝田市	79 996	85 093	134	22 453
古河市	55 973	55 913	△ 9	15 311	高萩市	30 982	31 665	29	8 725
石岡市	43 679	45 909	28	12 353	北茨城市	44 332	45 111	30	11 978
下館市	57 778	59 413	91	14 892	笠間市	30 909	31 110	17	7 741
結城市	44 130	46 906	78	11 341	取手市	52 816	60 978	271	17 360
					岩井市	38 304	39 398	39	8 793

市町村	昭和50年 10月1日 人口総数	53年 2月 1日			市町村	昭和50年 10月1日 人口総数	53年 2月 1日		
		人口総数	人口増加	世帯数			人口総数	人口増加	世帯数
<b>東茨城郡</b>	<b>132 357</b>	<b>135 507</b>	<b>94</b>	<b>32 520</b>	<b>稲敷郡</b>	<b>126 952</b>	<b>135 541</b>	<b>188</b>	<b>32 795</b>
常澄村	9 247	9 468	△ 3	2 089	江戸崎町	12 176	12 485	△ 2	3 053
茨城町	30 574	31 718	74	7 299	美浦村	8 161	8 501	29	1 997
小川町	17 251	17 715	2	4 207	阿見町	29 737	31 281	54	7 939
美野里町	17 159	18 194	16	4 336	牛久町	27 674	31 925	92	8 316
内原町	13 659	14 102	2	3 117	荃崎村	8 305	10 285	10	2 493
常北町	10 549	10 609	9	2 695	新利根村	8 591	8 675	19	1 913
桂村	6 896	6 858	△ 2	1 764	河内村	11 657	11 561	△ 17	2 541
御前山村	5 356	5 253	△ 1	1 343	桜川村	7 866	7 930	5	1 794
大洗町	21 666	21 590	△ 3	5 670	東村	12 785	12 898	△ 2	2 749
<b>西茨城郡</b>	<b>64 502</b>	<b>66 111</b>	<b>102</b>	<b>15 930</b>	<b>新治郡</b>	<b>92 758</b>	<b>101 327</b>	<b>154</b>	<b>23 550</b>
友部町	24 146	25 289	60	6 273	出島村	17 152	17 414	20	4 024
岩間町	15 012	15 245	20	3 675	玉里村	6 126	6 544	39	1 518
七会村	3 015	2 933	△ 3	668	八郷町	27 483	27 715	17	6 102
岩瀬町	22 329	22 644	25	5 314	千代田村	18 634	19 540	8	4 843
<b>那珂郡</b>	<b>111 760</b>	<b>115 469</b>	<b>118</b>	<b>29 345</b>	新治村	8 549	8 641	△ 8	1 997
東海村	25 151	27 285	88	6 830	桜村	14 814	21 473	78	5 066
那珂町	34 213	36 069	38	9 250	<b>筑波郡</b>	<b>91 789</b>	<b>96 410</b>	<b>203</b>	<b>22 623</b>
瓜連町	7 117	7 119	△ 11	1 715	谷田部町	22 225	23 462	41	5 624
大宮町	23 489	23 871	3	6 170	伊奈村	15 250	17 574	94	4 176
山方町	9 864	9 606	△ 1	2 497	谷和原村	10 152	10 281	16	2 251
美和村	6 151	5 874	△ 4	1 430	豊里町	10 898	11 107	20	2 480
緒川村	5 775	5 645	5	1 453	筑波町	22 011	22 231	29	5 271
<b>久慈郡</b>	<b>55 967</b>	<b>54 709</b>	<b>△ 13</b>	<b>13 680</b>	大穂町	11 253	11 755	3	2 821
金砂郷村	11 310	11 061	△ 27	2 716	<b>真壁郡</b>	<b>74 377</b>	<b>76 314</b>	<b>50</b>	<b>17 463</b>
水府村	8 284	8 090	4	1 998	関城町	14 845	15 348	20	3 420
里美村	5 507	5 339	3	1 344	明野町	16 521	17 149	6	3 950
大子町	30 866	30 219	7	7 622	真壁町	20 685	20 842	△ 6	4 934
<b>多賀郡</b>	<b>10 127</b>	<b>10 709</b>	<b>14</b>	<b>2 757</b>	大和村	7 319	7 365	△ 2	1 592
十王町	10 127	10 709	14	2 757	協和町	15 007	15 610	32	3 567
<b>鹿島郡</b>	<b>157 297</b>	<b>162 137</b>	<b>202</b>	<b>38 806</b>	<b>結城郡</b>	<b>49 506</b>	<b>50 623</b>	<b>92</b>	<b>11 084</b>
旭村	10 217	10 322	19	2 245	八千代町	22 160	22 375	24	4 681
鉾田町	26 643	26 931	42	6 489	千代川村	8 126	8 336	22	1 869
大洋村	9 517	9 693	3	2 201	石下町	19 220	19 912	46	4 534
大野村	11 104	12 042	23	2 803	<b>猿島郡</b>	<b>100 055</b>	<b>104 551</b>	<b>101</b>	<b>23 039</b>
鹿島町	37 126	37 819	29	9 035	総和町	32 074	34 118	42	7 863
神栖町	29 974	31 570	42	8 067	五霞村	8 636	8 637	1	1 718
波崎町	32 716	33 760	44	7 966	三和町	20 842	22 514	33	4 955
<b>行方郡</b>	<b>69 983</b>	<b>70 641</b>	<b>22</b>	<b>16 577</b>	猿島町	14 156	14 413	8	2 866
麻生町	18 194	18 070	△ 25	4 106	境町	24 347	24 869	17	5 637
牛堀町	6 837	6 797	△ 2	1 637	<b>北相馬郡</b>	<b>44 416</b>	<b>48 326</b>	<b>33</b>	<b>11 727</b>
潮来町	20 670	21 264	24	5 362	守谷町	14 505	15 965	4	3 833
北浦村	10 921	11 036	1	2 390	藤代町	20 407	22 387	30	5 558
玉造町	13 361	13 474	24	3 082	利根町	9 504	9 974	△ 1	2 336

(注) (1) 「人口増加」は住民基本台帳に基づいたもので、外国人は含まない。

資料：県統計課

### 3 労働

#### 3-1 産業別賃金指数

(昭和50年=100)

年 月	調査産業計		建設業	製造業	卸売 小売業	金融 保険業	運輸 通信業	電気・ガス 水道 熱供給業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
昭和49年	86.7	87.0	88.3	88.1	90.4	77.8	83.4	81.6	r 87.2
50	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
51	113.2	112.8	105.6	112.6	114.8	121.5	113.8	109.0	114.0
52.2	88.8	89.3	82.4	89.2	96.7	83.3	92.3	84.2	86.6
3	95.4	90.8	81.2	88.8	94.2	92.1	104.1	92.7	110.2
4	92.6	92.0	94.9	91.7	95.5	88.7	94.2	84.6	93.9
5	95.0	96.6	82.8	98.7	96.0	88.6	95.3	96.6	88.7
6	196.6	190.9	88.5	189.2	166.7	311.0	200.5	253.2	213.0
7	141.0	153.6	140.2	158.9	173.0	125.0	144.7	88.8	98.0
8	95.2	97.0	92.6	96.0	106.4	89.2	104.7	88.1	88.1
9	96.4	98.4	87.5	98.9	111.7	89.2	98.6	88.7	88.5
10	96.9	98.0	88.0	97.7	103.7	89.8	106.8	89.7	91.9
11	98.0	99.0	93.5	99.8	103.0	93.8	100.3	88.9	93.4
12	285.6	276.4	216.0	276.5	253.8	355.2	284.6	316.1	312.3
53.1	98.2	98.0	101.5	96.9	114.7	93.5	97.4	91.2	97.6

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

#### 3-2 産業別雇用指数

(昭和50年=100)

年 月	調査産業計		建設業	製造業	卸売 小売業	金融 保険業	運輸 通信業	電気・ガス 水道 熱供給業	サービス業
	サービス 業を含む	サービス 業を除く							
昭和49年	100.1	102.5	112.2	103.4	101.1	97.0	96.1	92.1	89.1
50	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
51	102.3	101.5	91.5	101.0	111.2	93.3	104.0	103.3	106.1
52.2	102.2	101.4	94.7	101.6	110.4	83.9	102.2	102.8	106.1
3	102.2	101.3	94.7	101.4	110.9	83.3	102.9	102.6	106.2
4	103.7	102.8	92.6	102.6	115.0	87.0	104.4	108.1	107.5
5	103.1	101.9	90.4	101.4	115.2	86.5	104.6	108.4	108.5
6	103.2	102.0	93.3	101.6	114.3	86.8	104.0	105.5	108.5
7	103.6	102.1	98.4	101.5	113.8	86.7	103.9	105.8	110.1
8	103.4	101.9	98.1	101.2	113.0	87.1	104.1	105.3	110.3
9	103.6	102.1	98.3	101.2	116.8	87.2	103.4	103.8	110.2
10	103.3	101.7	96.2	101.1	115.7	87.1	102.7	103.8	110.5
11	103.5	102.0	99.5	101.2	115.6	86.2	102.6	103.6	110.5
12	103.0	101.7	100.4	101.1	113.8	85.0	102.9	103.7	109.0
53.1	102.4	101.0	99.9	100.3	112.1	84.8	102.7	102.9	108.7

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

3-3 労働時間

(単位：1人1カ月当たり、時間)

年月	調査産業計		建設業	製造業	卸売業 小売業	金融業 保険業	運輸業 通信業	電気・ガス 水道 熱供給業	サービス業	所定内 労働時間
	サービス業を含む	サービス業を除く								調査産業計 (サービス業を含む)
昭和49年	176.4	177.5	198.4	173.3	183.3	156.1	196.8	170.2	176.4	163.7
50	171.5	171.0	189.9	166.3	182.3	158.0	185.0	167.6	173.7	161.9
51	179.6	178.9	187.9	177.2	174.5	164.1	195.8	167.3	182.5	165.9
52.2	179.5	179.3	194.0	178.9	172.0	151.1	194.5	156.2	180.7	165.0
3	177.2	175.4	191.3	172.5	162.2	171.3	199.8	173.3	184.9	162.4
4	186.9	186.9	191.7	186.0	179.1	175.5	204.5	170.1	186.5	172.5
5	173.5	171.4	179.6	169.0	164.8	164.1	193.8	161.4	181.7	160.2
6	188.8	188.3	204.5	186.0	179.6	182.6	207.4	176.3	190.7	174.3
7	185.7	185.7	199.0	184.4	177.0	171.3	202.5	173.0	185.8	171.1
8	174.4	172.0	188.1	167.9	172.5	166.5	191.9	175.8	184.3	161.7
9	181.3	181.7	192.9	182.0	171.8	157.5	193.9	163.3	179.8	166.8
10	180.1	179.6	189.3	178.9	167.4	164.5	197.7	166.7	182.2	165.4
11	183.3	183.1	198.4	182.7	172.6	161.7	198.6	163.7	183.9	167.6
12	185.0	186.2	203.3	184.9	174.0	176.7	203.0	174.7	179.4	169.0
53.1	165.0	164.3	183.8	161.1	162.2	156.9	181.1	157.8	167.8	152.4

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

3-4 職業紹介

(単位：件)

年月	一般職業紹介 (パートタイムを含まない)						
	新規求人数 (A)	新規求職 申込件数(B)	有効求人数 (月平均) (C)	有効求職者数 (月平均) (D)	就職件数	新規求人倍率 (A/B)	有効求人倍率 (C/D)
昭和49年度	70 871	51 939	16 958	11 601	21 859	1.37	1.46
50	62 967	50 505	13 700	16 924	17 544	1.25	0.81
51	69 458	51 684	17 109	16 325	17 732	1.34	1.04
52.2	4 847	4 585	15 583	15 953	1 528	1.06	0.98
3	5 420	4 969	16 113	16 189	1 658	1.09	1.00
4	5 022	5 393	16 439	16 790	1 457	0.93	0.98
5	4 786	4 928	16 407	17 344	1 456	0.97	0.95
6	4 520	4 464	15 298	17 348	1 441	1.01	0.88
7	4 242	4 184	14 324	16 755	1 387	1.01	0.85
8	6 293	4 654	15 223	17 154	1 349	1.35	0.89
9	6 555	4 828	17 446	17 941	1 501	1.36	0.97
10	6 282	4 751	16 880	17 787	1 534	1.32	0.95
11	4 434	4 021	15 444	17 427	1 323	1.10	0.89
12	3 173	2 997	13 064	16 005	1 081	1.06	0.82
53.1	5 496	4 971	13 952	17 307	1 320	1.11	0.81

(注) 学卒・日雇・パートタイムは除く。

資料：県職業安定課

# 4 農 業

## 農産物の平均販売価格

(単位：円)

年 月	うるち米 (自由売 玄米60kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	豚 肉 (生体10kg)	肉 用 牛 (去勢肥育) (和牛・壮令)	乳 用 牛 (めす、生後 6カ月 ホルスタイン 純種)	ブロイラー (生体10kg)
昭和50年12月末	13 667	936	2 765	4 780	10 450	101 667	3 517
51	16 133	1 046	2 890	3 218	10 000	83 333	3 183
52	19 667	1 070	3 120	4 061	12 417	90 000	2 833
52.3	16 200	1 024	3 320	4 162	10 150	76 667	3 217
4	15 467	1 027	2 640	4 155	11 000	76 667	3 267
5	15 467	1 038	2 460	4 128	9 500	83 333	3 250
6	16 100	1 059	2 470	4 479	11 280	83 333	3 100
7	17 667	1 055	2 450	4 385	11 280	83 333	3 067
8	17 250	1 052	2 765	4 336	11 280	83 333	2 933
9	19 100	1 052	2 805	4 457	11 280	90 000	3 017
10	19 000	1 058	2 915	4 140	12 417	90 000	3 000
11	19 167	1 062	2 815	4 081	12 417	90 000	2 883
12	19 667	1 070	3 120	4 061	12 417	90 000	2 833
53.1	18 667	1 059	2 370	3 936	12 417	90 000	2 650
2	18 667	1 053	2 375	4 066	12 417	90 000	2 517

年 月	だいこん (1kg)	にんじん (1kg)	はくさい (1kg)	キャベツ (1kg)	な す (1kg)	きゅうり (1kg)	ピーマン (1kg)
昭和50年12月末	40	69	23	105	423	358	306
51	27	30	16	32	409	370	321
52	26	31	12	27	297	313	140
52.3	44	33	34	91	352	234	338
4	61	44	49	85	346	197	273
5	42	115	35	34	342	124	198
6	31	150	41	36	241	120	151
7	39	136	35	29	79	56	127
8	71	127	84	62	107	131	99
9	86	86	86	125	94	109	132
10	42	67	32	72	72	116	159
11	24	39	12	32	149	178	100
12	26	31	12	27	297	313	140
53.1	29	31	16	35	296	323	299
2	36	40	16	48	339	319	487

(注) (1) 価格は、それぞれの代表生産地における価格である。  
(2) 野菜は、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。

資料：農林省茨城統計情報事務所 (TEL0292-31-2266)  
水戸市公設地方卸売市場

# 5 鉱 工 業

鉱工業生産指数

(昭和50年=100)

年 月	産業総合	公益事業	鉱工業	鉱業	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工	金属製品工	機械工業	一般機械	電気機械
	品目数	2	200	7	193	9	10	9	85	28	46
	ウェイト 10 000.0	925.6	9 074.4	10.8	9 063.6	812.0	562.5	580.1	3 802.0	1 319.0	2 022.1
昭和50年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
51	117.8	95.5	120.1	95.8	120.1	114.3	132.4	106.1	127.4	129.3	127.6
52	133.3	107.7	135.9	105.6	135.9	106.0	139.3	292.0	133.8	128.8	134.4
52.1	125.6	106.1	127.6	87.0	127.6	114.1	127.5	292.5	122.5	116.4	123.4
2	132.7	120.3	134.0	109.3	134.0	98.8	131.3	300.1	133.3	127.9	133.8
3	140.9	122.1	142.9	121.3	142.9	104.1	146.6	345.8	137.4	128.4	137.5
4	137.3	101.8	140.9	94.4	140.9	107.6	143.0	318.5	136.7	120.5	143.8
5	129.4	98.2	132.6	94.4	132.6	106.7	131.1	268.2	128.3	120.8	136.8
6	132.2	103.2	135.1	94.4	135.2	105.1	140.0	275.0	137.3	121.9	143.6
7	135.2	108.8	137.9	100.0	138.0	106.4	144.4	271.7	138.8	133.6	137.6
8	128.7	114.2	130.1	96.3	130.2	104.5	133.6	260.0	123.3	124.0	122.3
9	142.1	101.6	146.2	108.3	146.2	104.6	135.7	271.2	161.6	196.8	139.1
10	123.8	99.3	126.3	116.7	126.3	97.9	140.5	303.2	127.6	118.8	129.6
11	136.0	107.4	138.9	126.9	138.9	109.8	147.5	317.3	129.3	123.3	129.1
12	135.3	109.6	137.9	118.5	138.0	112.9	150.8	280.0	129.0	113.4	136.1

年 月	鉱 工 業											
	製 造 工 業											
	機 械 工 業		窯 業 土 製 品 工 業	化学工業	石 石 製 品 工 業	油 炭 工 業	パ ル プ 紙 ・ 紙 加 工 品 工 業	繊 維 工 業	木 木 工 製	材 品 工 業	食 料 た 工 品 工 業	そ の 他 工 業
	輸 送 機 械	精 密 機 械										
品目数	8	3	11	23	7	4	9	1	16	9		
ウェイト	266.3	194.6	560.8	429.7	160.9	133.3	310.5	170.8	1 047.3	493.7		
昭和50年	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
51	99.1	151.5	127.1	112.6	101.4	130.8	98.4	130.5	104.2	121.8		
52	88.6	222.4	149.1	112.2	109.2	141.4	90.2	114.3	111.6	124.7		
52.1	76.8	216.9	121.8	118.7	109.2	120.6	88.1	132.0	87.5	126.3		
2	102.4	206.8	144.7	116.6	104.4	128.7	91.1	129.3	99.6	120.9		
3	118.6	223.5	157.9	122.6	114.5	139.9	89.1	108.7	117.1	117.0		
4	81.9	247.2	151.1	124.3	107.6	144.0	89.5	103.3	118.4	123.4		
5	79.1	157.1	146.0	118.5	106.5	144.8	94.8	131.3	109.1	127.7		
6	81.9	250.4	151.9	34.4	92.3	157.1	93.1	143.7	119.2	132.8		
7	101.2	238.2	156.2	108.9	111.1	149.3	92.5	94.9	114.3	123.4		
8	77.8	191.9	144.6	125.7	118.3	150.1	88.0	103.9	115.1	122.3		
9	102.0	238.2	147.5	117.9	114.0	141.5	90.5	109.5	109.9	121.3		
10	69.8	245.5	148.3	115.8	107.7	142.8	85.6	93.4	107.9	120.5		
11	84.2	233.4	156.2	122.4	109.3	137.2	89.0	113.4	118.4	130.2		
12	87.1	219.4	163.3	120.8	115.5	141.3	91.2	108.4	122.8	130.9		

資料：県統計課

## 6 建築

建築主別建築着工

(単位：百万円、千㎡)

年 月	総 数		建 築 主					
			官 公 庁		会 社 其 他 の 法 人		個 人	
	床 面 積	工 事 費 予 定 額	床 面 積	工 事 費 予 定 額	床 面 積	工 事 費 予 定 額	床 面 積	工 事 費 予 定 額
昭和49年	5 639	358 695	811	74 969	1 864	114 639	2 964	169 088
50	5 360	400 541	961	118 801	1 391	96 043	3 007	185 696
51	5 520	389 268	802	84 178	1 443	99 371	3 275	205 719
51.11	395	29 903	60	6 023	104	8 975	231	14 905
12	497	35 247	63	6 149	98	6 869	336	22 229
52.1	386	31 828	53	7 317	114	9 846	219	14 666
2	487	34 461	91	8 965	137	8 733	259	16 763
3	456	34 398	74	7 576	119	9 619	263	17 203
4	617	48 724	83	14 505	171	10 584	363	23 634
5	491	40 399	121	15 995	113	7 885	257	16 519
6	410	31 761	73	7 778	120	9 306	217	14 676
7	460	30 548	23	2 007	180	10 907	256	17 634
8	472	35 233	68	7 431	132	8 929	273	18 873
9	449	36 018	112	10 524	117	10 632	221	14 862
10	445	36 803	104	12 162	127	10 028	215	14 612

(注) 官公庁とは、国、都道府県、市町村を加えたものである。

資料：県建築指導課

## 7 電 力

産業別電力消費量

(単位：千kWh)

年度・月	総 数	農林・水産 養 殖 業	鉱 業	建 設 業	製 造 業	運 輸 通 信 業	電 気 ・ ガ ス 水 道 業	そ の 他 の 産 業
昭和49年度	3 149 395	5 755	49 734	34 524	2 717 440	140 085	98 370	103 487
50	3 730 583	4 956	48 650	41 317	3 253 192	149 494	104 476	128 498
51	4 454 759	5 715	51 163	37 280	3 902 439	154 868	109 289	194 005
52.3	385 586	573	4 366	3 249	336 047	13 547	9 314	18 490
4	408 663	592	4 251	3 067	361 975	11 836	9 556	17 386
5	407 974	518	4 176	2 199	359 514	12 043	9 414	20 110
6	372 668	431	4 198	1 985	324 899	11 659	8 898	20 598
7	385 800	507	4 291	2 143	335 722	12 757	9 711	20 669
8	373 824	542	4 387	2 187	322 510	13 434	10 269	20 495
9	386 947	535	4 312	2 072	337 604	12 489	9 939	19 996
10	415 079	527	4 504	2 060	366 051	12 875	9 696	19 366
11	398 072	482	4 341	2 098	346 720	12 759	9 595	22 077
12	386 373	528	4 168	2 311	333 234	14 003	9 511	22 618
53.1	366 950	651	4 423	2 273	315 305	14 513	10 103	19 682
2	380 950	602	4 147	2 567	328 081	13 599	9 490	22 464

(注) 数値は東京電力茨城支店の50KW以上の電力販売量である。  
なお、東電以外の自家発電は含まれない。

資料：東京電力茨城支店 (TEL0292-25-1511)

# 8 金 融

金融機関別実質預金・貸出残高

(単位：億円)

年 月	総 額		銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫		信 用 組 合	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
昭和50年末	20 715	12 177	11 745	6 357	2 240	1 614	2 005	1 453	1 488	1 076
51	23 959	13 746	13 588	7 096	2 535	1 829	2 333	1 704	1 727	1 259
52	27 430	15 632	15 597	8 233	2 867	2 019	2 684	1 910	1 941	1 386
52.2	23 183	13 779	13 209	7 133	2 439	1 820	2 289	1 703	1 667	1 254
3	24 033	14 038	13 985	7 234	2 505	1 861	2 302	1 735	1 704	1 288
4	23 757	14 067	13 744	7 299	2 482	1 831	2 315	1 726	1 693	1 273
5	24 166	13 925	14 104	7 112	2 507	1 843	2 350	1 734	1 704	1 267
6	24 844	14 185	14 444	7 299	2 569	1 868	2 399	1 751	1 732	1 278
7	25 070	14 502	14 552	7 505	2 595	1 912	2 435	1 775	1 756	1 289
8	25 068	14 509	14 597	7 475	2 590	1 906	2 444	1 789	1 747	1 294
9	25 865	14 864	15 117	7 712	2 679	1 939	2 478	1 818	1 799	1 323
10	25 775	15 015	14 820	7 879	2 639	1 915	2 493	1 824	1 777	1 307
11	26 368	15 059	15 241	7 894	2 704	1 936	2 516	1 849	1 794	1 318
12	27 430	15 632	15 597	8 233	2 867	2 019	2 684	1 910	1 941	1 386
53.1	26 586	15 354	15 082	8 066	2 779	1 994	2 648	1 881	1 869	1 340

年 月	労 金		商 工 中 金		農 協		漁 協		郵 便 貯 金 (総額には含まない)
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	
昭和50年末	296	213	88	286	2 808	1 099	45	79	449
51	387	254	99	347	3 233	1 181	57	78	540
52	498	328	101	393	3 678	1 268	65	96	553
52.2	383	259	110	347	3 031	1 182	56	82	236
3	394	269	101	346	2 970	1 212	73	93	299
4	390	275	106	343	2 967	1 235	60	84	327
5	391	280	106	346	2 940	1 262	64	81	341
6	424	282	111	358	3 100	1 267	66	81	349
7	438	290	102	366	3 128	1 283	64	82	333
8	435	294	104	366	3 089	1 300	61	85	274
9	437	301	104	371	3 184	1 313	67	87	335
10	440	312	112	376	3 426	1 312	68	89	274
11	445	317	118	392	3 480	1 268	70	84	…
12	498	328	101	393	3 678	1 268	65	96	553
53.1	496	326	107	395	3 541	1 258	64	95	288

資料：日本銀行水戸事務所 (TEL0292-24-2734)  
水戸郵便局調査課 (TEL0292-21-2297)



# 9 物 価

水戸市の消費者物価指数

(昭和50年=100)

年 月	総 合	対 前 月 上 昇 率 (%)	対 前 年 (同月) 上 昇 率 (%)	食 料			住 居	光 熱	被 服
				う ち 主 食	副 食 品				
昭和50年	100.0	—	11.7	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
51	109.1	—	9.1	109.1	111.5	109.0	106.1	106.3	109.1
52	118.1	—	8.2	116.8	120.3	115.5	112.7	113.2	118.3
52.2	115.4	0.0	9.1	115.8	118.6	117.3	109.6	113.3	112.2
3	115.6	0.2	9.2	115.5	118.7	116.0	109.7	113.3	114.5
4	118.1	2.2	9.8	117.8	117.7	120.0	112.5	113.3	116.3
5	118.7	0.5	9.4	115.8	118.1	115.1	112.7	113.3	122.9
6	118.0	△ 0.6	7.8	113.2	118.0	113.0	113.2	113.3	123.7
7	118.3	0.3	7.9	113.4	118.0	112.3	113.3	113.3	126.0
8	118.4	0.1	9.6	115.4	118.0	115.2	113.6	113.3	119.0
9	120.4	1.7	8.0	120.5	123.8	122.7	114.7	113.3	118.9
10	122.3	1.6	8.7	125.3	124.5	117.9	114.6	113.3	119.8
11	119.4	△ 2.4	6.6	117.8	124.5	113.5	114.7	113.0	119.7
12	117.6	△ 1.5	4.3	114.6	124.9	109.2	114.8	112.9	113.8
53.1	119.0	1.2	3.1	117.9	125.0	115.6	115.4	112.4	113.7

年 月	雑 費	う ち 保 健 医 療	理 容 衛 生	交 通 通 信	自 動 車 等 関 係 費	教 育	文 房 具	教 養 娯 楽
51	110.2	105.1	111.3	110.3	102.9	120.6	103.7	107.9
52	121.9	108.8	124.8	152.6	103.0	139.2	112.5	113.8
52.2	118.2	108.6	122.9	144.9	102.4	126.1	111.9	110.7
3	118.2	108.6	122.8	144.9	102.5	126.1	111.9	110.8
4	121.3	108.6	124.5	153.1	102.8	141.4	113.9	111.7
5	122.9	108.8	124.7	154.3	102.8	143.8	113.9	114.8
6	123.4	108.8	124.6	155.5	103.1	143.8	113.9	115.7
7	123.2	108.8	124.6	155.5	103.1	143.8	113.9	115.0
8	123.7	108.8	125.5	155.5	103.2	143.8	113.9	116.0
9	123.4	109.3	125.6	155.5	103.4	143.8	113.0	115.0
10	123.2	109.3	125.8	155.2	103.6	143.8	111.8	114.4
11	123.3	109.3	125.6	155.7	103.6	143.8	111.8	114.6
12	124.3	109.3	127.9	155.7	103.6	143.8	111.8	116.8
53.1	124.5	111.2	127.9	155.7	102.8	143.8	111.8	117.0

資料：県統計課

# 10 経 済

年 月	財政資金(百万円)		銀行券受払高(百万円)		手 交 換 高 (千枚)	不 渡 手 形 (枚)	信用保証(件)		証券取引高(百万円)	
	取 入	支 払	受 入	払 渡			保証承諾	代位弁済	株 式	公 社 債
昭和49年	356 807	421 391	364 271	400 205	1 537	10 273	18 923	207	169 051	81 326
50	399 675	514 349	406 359	446 955	1 618	10 724	22 466	317	178 379	69 862
51	440 290	598 922	438 614	489 408	2 028	14 089	23 323	451	261 852	133 834
52.2	31 555	22 740	32 636	38 413	193	1 561	1 563	58	20 678	19 765
3	53 421	81 770	33 698	40 117	214	1 741	1 912	59	19 251	19 333
4	37 532	71 274	33 806	33 783	208	1 723	1 633	71	18 196	11 877
5	51 716	47 751	36 640	33 270	211	1 751	1 739	30	16 594	31 317
6	42 590	81 891	43 099	57 485	212	1 507	1 942	33	15 528	25 984
7	43 079	34 950	35 813	32 377	203	1 352	1 979	52	19 403	29 798
8	44 645	24 265	42 799	33 450	230	1 963	1 750	29	32 697	22 526
9	45 220	76 328	29 529	32 118	205	1 532	1 675	53	23 553	22 573
10	35 577	60 476	29 124	37 613	210	1 573	1 774	41	22 283	17 423
11	39 559	80 023	26 595	35 519	208	1 644	2 183	57	14 632	23 674
12	52 516	56 147	47 546	103 511	256	1 610	3 455	56	21 682	2 8178
53.1	49 021	25 554	76 714	26 204	184	1 449	1 086	40	...	...

資料：日本銀行水戸事務所（TEL0292-24-2734）

# 11 消費生活相談

(単位：件)

年 月	受付件数	内 容 別 延 件 数							
		安 全 衛 生	品 質 機 能	価 格 金 料	表 示 ・ 広 告 包 装	販 売 方 法 約 契 約 サ ー ビ ス	ク リ ー ニ ン グ	買 物	そ の 他
昭和50年	2 944	694	790	122	159	314	61	68	922
51	2 441	763	660	113	91	350	83	38	477
52	3 061	1 007	1 017	136	210	528	87	34	581
52.3	205	66	51	6	3	35	8	2	34
4	195	56	42	10	6	26	9	-	26
5	224	53	72	11	8	64	8	3	72
6	336	105	99	14	24	57	7	2	79
7	249	93	87	6	23	38	9	4	45
8	280	118	114	10	19	41	9	7	42
9	293	104	112	20	24	56	8	6	47
10	257	100	98	6	22	40	3	3	46
11	311	87	119	17	35	52	9	5	68
12	234	96	101	17	22	44	3	-	31
53.1	186	59	82	22	10	37	12	4	35
2	247	85	92	16	15	48	5	5	56

資料：茨城県消費生活センター（TEL0292-24-4722）

# 12 家 計

## 12-1 家計主要指標

(単位：円，%)

年 月	勤 勞 者 世 帯								全 世 帯		消 費 者 物 価 指 数	
	実 収 入	(1) 可 処 分 所 得	消 費 支 出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平 均 消 費 性 向	(4) 実 質 実 収 入 指 数	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消 費 支 出	(5) エ ン ゲ ル 係 数		
水 戸 市												
昭和49年	205 792	187 865	142 806	45 059	27 634	76.0	106.5	100.9	132 200	30.5	89.5	
50	215 932	197 019	158 185	38 834	27 159	80.3	100.0	100.0	152 207	30.8	100.0	
51	261 162	235 528	177 776	57 752	42 802	75.5	110.9	103.0	178 217	29.1	109.1	
52.1	217 046	194 200	203 149	△ 8 948	4 737	104.6	87.1	111.3	196 107	24.9	115.4	
2	214 854	192 772	167 418	25 354	10 295	86.8	86.2	91.7	159 790	31.6	115.4	
3	256 783	229 797	219 020	10 777	1 501	95.3	102.9	119.8	195 621	27.5	115.6	
4	203 398	182 145	180 177	1 969	△12 741	98.9	79.8	96.4	171 851	28.6	118.1	
5	203 883	178 752	162 708	16 043	10 575	91.0	79.5	86.7	153 064	32.3	118.7	
6	477 132	423 371	203 185	220 186	160 968	48.0	187.3	108.9	183 612	27.5	118.0	
7	291 522	256 571	225 345	31 225	10 390	87.8	114.1	120.4	200 336	26.7	118.3	
8	227 233	196 345	184 605	11 740	△13 716	94.0	88.9	98.6	172 313	31.6	118.4	
9	235 039	204 383	168 825	35 558	26 153	82.6	90.4	88.6	157 567	34.0	120.4	
10	235 383	206 270	211 422	△ 5 152	9 220	102.5	89.1	109.3	188 506	27.7	122.3	
11	242 664	214 141	201 940	12 201	1 383	94.3	94.1	106.9	182 757	27.8	119.4	
12	691 121	635 642	342 372	293 270	219 215	53.9	272.2	184.0	304 957	22.5	117.6	
全 国												
昭和49年	205 792	187 825	142 203	45 622	30 211	75.7	97.4	95.7	136 024	32.6	89.4	
50	236 152	215 508	166 032	49 476	31 875	77.0	100.0	100.0	157 982	32.0	100.0	
51	258 237	233 461	180 662	52 799	32 286	77.4	100.0	99.6	174 790	31.6	109.3	
52.1	211 091	189 083	172 327	16 756	28 588	91.1	77.9	90.5	171 367	27.6	114.7	
2	210 981	189 161	161 845	27 316	2 440	85.6	77.5	84.6	158 263	32.6	115.3	
3	253 777	226 994	203 873	23 121	11 564	89.8	92.6	105.9	197 641	29.3	116.0	
4	228 921	202 114	195 610	6 504	△13 931	96.8	82.2	99.9	191 271	29.7	117.9	
5	225 920	196 907	182 904	14 003	5 360	92.9	80.4	92.6	179 817	32.8	119.0	
6	372 658	334 917	194 825	140 092	99 265	58.2	133.3	99.1	185 486	31.1	118.4	
7	339 999	306 577	213 336	93 241	71 774	69.6	121.9	93.3	199 155	30.0	118.1	
8	252 293	225 729	199 419	26 310	10 960	88.3	90.4	101.7	192 158	32.0	118.1	
9	231 865	206 465	178 596	27 869	11 835	86.5	81.7	89.5	172 419	33.0	120.2	
10	235 453	209 976	189 424	20 552	10 430	90.2	82.5	94.5	183 569	32.3	120.8	
11	234 706	209 367	183 851	25 516	8 901	87.8	83.2	92.7	179 364	31.6	119.4	
12	634 801	578 783	299 239	279 545	200 503	51.7	225.7	151.3	275 453	29.0	119.1	

(注) (1) 実収入－非消費支出 (2) 可処分所得－消費支出  
 (3) 消費支出÷可処分所得 (4) 当該項目(50年=100)÷消費者物価指数  
 (5) 食料費÷消費支出

資料：総理府統計局

12-2 1カ月1世帯当りの収入（水戸市・勤労者世帯）

（単位：世帯、人、歳、円）

年 月	集 計 世帯数	世 帯 人 員	有 業 人 員	世帯主 の年齢	収 入 総 額	実収入				実収入 以外の 収 入	前 月 からの 繰入金
						勤め先 収 入	事業・ 内 職 収 入	他 の 実収入	実収入		
昭和49年	60	3.95	1.45	41.1	315 154	205 792	189 991	5 437	10 364	47 771	61 592
50	63	3.92	1.36	40.5	331 000	215 932	206 190	2 061	7 681	49 367	65 700
51	65	3.62	1.30	41.6	398 315	261 162	243 709	4 056	13 397	64 499	72 653
52.1	67	3.73	1.36	41.4	373 016	217 046	197 879	3 231	15 936	65 842	90 127
2	66	3.73	1.33	41.7	344 084	214 854	198 757	7 361	8 737	57 898	71 332
3	66	3.70	1.30	41.7	432 778	256 783	231 088	6 654	19 041	102 856	73 140
4	65	3.62	1.26	40.4	334 239	203 398	190 053	2 185	11 160	73 160	57 681
5	65	3.49	1.22	40.0	314 330	203 883	194 911	2 267	6 705	50 567	59 879
6	63	3.56	1.24	41.4	592 749	477 132	466 311	2 233	8 588	51 017	64 600
7	64	3.55	1.25	41.6	494 118	291 522	279 404	2 658	9 460	112 556	90 040
8	66	3.58	1.29	42.0	401 066	227 233	213 810	4 394	9 030	92 529	81 303
9	67	3.51	1.30	41.6	371 026	235 039	225 152	3 662	6 225	56 438	79 549
10	65	3.60	1.29	42.6	418 707	235 383	221 020	5 300	9 063	101 077	82 247
11	64	3.69	1.36	43.0	388 165	242 664	221 040	8 130	13 494	73 827	71 674
12	63	3.67	1.30	43.1	901 781	691 121	667 364	8 207	15 551	139 589	71 071

（注） 集計世帯数，世帯人員，有業人員，世帯主年齢は支出にも該当する。

資料：総理府統計局

12-3 1カ月1世帯当りの支出（水戸市・勤労者世帯）

（単位：円）

年 月	実支出	消 費 支 出						非消費 支 出	実支出 以外の 支 出	繰越金	現 物 総 額
		計	食料費	住居費	光熱費	被服費	雑 費				
昭和49年	160 734	142 806	41 585	12 951	5 073	15 942	67 255	17 927	89 385	65 036	8 101
50	177 098	158 185	47 170	13 461	6 164	16 473	74 917	18 913	86 349	67 552	7 978
51	203 411	177 776	50 188	17 189	6 243	18 664	85 493	25 634	120 910	73 994	11 720
52.1	225 995	203 149	48 237	11 670	9 544	18 820	114 877	22 846	79 308	67 713	16 540
2	189 500	167 418	50 440	14 419	10 565	14 014	77 980	22 082	78 546	76 037	5 713
3	246 006	219 020	55 327	16 928	9 445	20 345	116 975	26 986	124 426	62 346	6 374
4	201 429	180 177	51 554	13 663	7 476	14 538	92 945	21 253	68 996	63 814	7 211
5	187 840	162 708	49 916	16 125	6 222	17 331	73 114	25 131	68 260	58 230	6 212
6	256 946	203 185	52 512	19 895	6 315	20 591	103 872	53 761	242 225	93 578	8 468
7	260 297	225 345	54 837	30 706	5 291	19 314	115 198	34 951	152 182	81 639	13 716
8	215 493	184 605	53 495	15 032	5 199	14 975	95 905	30 888	109 024	76 549	11 927
9	199 481	168 825	52 923	15 597	4 905	16 517	78 883	30 656	91 748	79 797	8 138
10	240 535	211 422	51 204	26 012	6 158	21 055	106 993	29 113	111 629	66 542	9 873
11	230 463	201 940	52 169	24 563	6 526	18 064	100 618	28 523	85 600	72 102	12 585
12	397 851	342 372	66 598	60 386	7 474	43 439	164 476	55 479	393 355	110 575	30 654

資料：総理府統計局

# 13 レジャー

(単位：円、件)

年 月	勤 労 者 世 帯 (水戸市)		旅 券 交 付 件 数 (観光訪問・その他個人的目的)	旅 行	
	外 食 費	教 養 娛 楽 費 (印刷物・聴視観覧料・旅行費等)		国 内 (総合旅行・パック)	外 国 (パック)
昭和49年	4 438	12 568	16 390	—	—
50	5 334	13 475	16 588	—	—
51	6 930	13 762	21 592	3 232	446
52.1	8 813	14 290	2 312	107	23
2	7 236	13 162	2 135	…	32
3	7 089	22 103	2 602	…	62
4	6 240	29 378	2 301	…	44
5	6 366	14 755	2 366	…	73
6	7 936	15 372	2 302	…	20
7	9 149	33 326	2 182	…	…
8	7 264	17 828	2 420	…	…
9	7 795	9 386	2 465	…	…
10	5 939	14 813	2 775	…	…
11	6 883	22 995	1 784	…	…
12	7 311	15 130	2 742	…	…

(注) 「外食」「教養娯楽」は、抽出調査によるため、対象は水戸市内の少数世帯に限られている。

資料：総理府統計局、県民福祉課  
日本交通公社水戸支店 業務課 (TEL0292-25-5231)

# 14 保 健 相 談

保健婦活動状況

(単位：世帯、人、回)

年 月	家 庭 訪 問		家 庭 訪 問 以 外 (実施回数)			
	被 訪 問 世 帯 数	被 訪 問 延 人 員	健 康 相 談	集 団 検 診 集 団 保 健 指 導	予 防 接 種	衛 生 教 育
昭和49年	80 964	100 424	3 555	4 031	5	2 178
50	87 354	107 835	3 600	3 890	4	2 559
51	p 89 345	p 112 554	p 3 571	p 3 933	p 20	p 2 644
52.1	21 824	26 599	892	857	—	697
2						
3	23 486	29 311	875	750	—	603
4						
5						
6	17 437	21 794	921	1 691	—	729
7						
8						
9	19 326	23 945	858	1 285	—	708
10						
11						
12						

資料：県医務課

# 15 交通事故

交通事故発生件数

(単位：人、件)

年月	発生件数	死者	負傷者	原因別発生件数								
				安全運転義務違反			酒酔い	最高速度違反	追越し	徐行	一時停止違反	
				わき見不注意	安全速度	ハンドルブレーキ操作不適當						
昭年50年	11 515	425	15 493	2 929	976	521	934	750	393	606	420	
51	11 040	374	14 877	2 888	847	532	839	631	468	702	416	
52	10 342	338	13 953	3 072	871	431	807	546	328	711	427	
52.1	837	29	1 174	237	75	62	83	44	26	39	40	
2	720	22	962	220	54	29	58	31	27	51	29	
3	863	33	1 133	270	75	44	69	59	32	43	37	
4	924	35	1 164	299	73	30	93	59	27	63	39	
5	845	27	1 163	230	69	26	67	59	25	71	39	
6	861	29	1 179	240	69	39	66	35	27	78	24	
7	900	24	1 253	265	86	40	68	40	36	75	40	
8	962	26	1 384	270	68	42	47	40	28	76	41	
9	824	20	1 107	248	81	24	59	55	29	64	25	
10	866	40	1 154	223	72	29	66	44	23	51	28	
11	851	31	1 110	267	76	35	71	44	20	53	50	
12	889	22	1 170	303	73	31	60	36	28	47	35	

(注) 原因別発生件数はうち書きであるため、その計は発生件数と一致しない。

資料：県警察本部交通企画課

# 16 交通事故保障相談

自動車保険請求相談件数

(単位：件)

年月	総数			自賠			保障			任意		
	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他	被害者	加害者	その他
昭和50年	502	300	235	443	274	198	19	4	6	9	3	—
51	536	286	334	442	251	284	40	4	18	10	8	8
52	534	263	528	432	238	438	30	2	29	10	5	14
52.2	46	25	35	39	23	28	5	—	1	1	2	—
3	41	28	41	39	27	36	2	—	3	—	—	—
4	46	17	37	37	16	30	4	1	1	—	—	1
5	54	29	36	40	25	28	5	1	2	2	1	—
6	48	14	42	34	13	36	2	—	3	—	—	2
7	38	19	51	34	18	42	2	—	4	—	—	3
8	44	22	45	33	19	37	2	—	4	2	—	—
9	35	23	57	30	20	51	1	—	2	1	—	1
10	44	19	46	34	16	38	1	—	1	1	—	—
11	52	25	41	42	24	35	1	—	3	1	1	1
12	43	21	60	38	21	47	1	—	3	—	—	6
53.1	47	24	38	41	23	34	2	1	2	2	—	1

(注) (1) 自賠、保障、任意はうち書のため総数と合計は合わない。  
 (2) 自賠＝自動車損害賠償責任保険、保障＝政府保障事業で、保険によらず  
 直接運輸大臣あて請求するもの(無保険・引き逃げ)、任意＝民間の保険。

資料：日本損害保険協会水戸自動車  
 保険請求相談センター  
 (TEL0292-26-1693)

# 17 犯 罪

刑法犯罪発生件数

(単位：件)

年 月	総 数 (認知件数)	凶 悪 犯	粗 暴 犯	窃 盗	知 能 犯	風 俗 犯	そ の 他
昭和50年	21 814	351	1 347	18 696	604	147	669
51	21 213	253	1 319	17 843	946	106	746
52	20 641	257	1 466	17 036	945	131	806
52.2	1 674	23	105	1 409	76	6	55
3	1 515	25	123	1 203	66	11	87
4	1 656	13	130	1 330	82	16	85
5	1 879	25	103	1 630	46	13	62
6	1 505	19	124	1 222	48	18	74
7	1 486	32	102	1 239	37	10	66
8	1 818	13	127	1 542	75	9	52
9	1 895	17	120	1 640	44	13	61
10	1 910	9	96	1 493	249	11	52
11	1 863	36	98	1 617	65	6	41
12	1 997	23	244	1 492	112	13	113
53.1	1 439	23	141	1 100	56	15	104

資料：県警察本部刑事総務課

# 18 火 災

(単位：件、世帯、棟、人)

年 月	発生件数	罹災世帯数	罹災人員数	死 傷 者 数		焼損棟数	焼 損 面 積		損 害 額 (千円)
				死 者	負 傷 者		建 物 (m <sup>2</sup> )	林 野 (a)	
昭和50年	1 586	618	2 227	41	208	1 023	46 112	9 792	2 060 975
51	1 593	645	2 368	48	110	1 079	47 092	9 419	2 390 756
52	1 585	657	2 286	46	127	1 138	51 121	6 865	2 979 807
52.2	270	103	354	10	17	175	7 511	1 360	331 357
3	232	72	269	8	16	131	4 901	687	133 547
4	147	72	230	5	11	122	4 854	483	244 724
5	130	53	175	1	4	97	4 599	3 485	311 528
6	71	35	120	3	9	61	2 736	13	133 407
7	79	44	187	1	13	70	2 950	18	105 441
8	77	39	135	1	11	69	3 111	3	533 345
9	68	24	87	1	9	52	1 463	83	127 914
10	74	32	126	3	5	57	2 268	5	131 184
11	76	36	112	7	4	60	4 140	78	304 602
12	159	67	218	1	11	99	4 418	211	172 777
53.1	161	68	244	5	6	103	5 515	132	273 174

資料：県消防防災課

## 【新着資料案内】

この資料は、2月中に行政資料室に到着した主なものです。ご利用下さい。

行政資料室 付属庁舎4階 TEL 0292-21-8111 (内線427)

行政資料名	発行所(者)	行政資料名	発行所(者)
<b>中央官公庁関係</b>		群馬県の工業	群馬県統計課
国勢調査	総 理 府	輸出産業生産実態調査	埼玉県統計課
昭和50年 国勢調査通勤・通学地編(茨城県)		統計からみた埼玉県の地位	"
" (北海道・東北)	"	千葉県農業統計調査	千葉県統計課
" (中部)	"	学校基本調査報告	東京都統計部
" (関東)	"	県民所得統計	福井県統計課
" (九州)	"	福井県の人口・世帯数	"
" (中国・四国)	"	県民生活意識調査報告者	福井県広報課
" (近畿)	"	テストレポート	福井県生活科学センター
詳細集計結果(愛知県)	"	事業概要	"
" (山口県)	"	静岡県勢要覧	静岡県統計課
" (徳島県)	"	大阪府の人口動向分析	大阪府統計課
日本人口地図	"	大阪経済の産業連関分析	"
事業所統計調査報告(会社企業編)	"	工業統計調査結果報告書	奈良県調査課
工業統計概数表	通商産業省	鳥取県工業統計調査結果報告書	鳥取県統計課
郵政統計年報	郵政省	島根県工業統計調査結果報告書	島根県統計課
関東郵政局統計年報	関東郵政局	島根県の移動人口	"
茨城県漁業の動向	茨城統計情報事務所	広島県統計年鑑	広島県統計課
<b>茨城県関係</b>		行政資料目録	広島県行政資料室
茨城県税務統計書	税務課	徳島県統計書	徳島県統計課
茨城県衛生統計年報	医務課	徳島県地域メッシュ統計結果報告書	"
茨城県食品衛生事業概要	環境衛生課	県勢一覧・かがわ	香川県統計調査課
中小企業の貸金事情	労政課	香川県統計要覧	"
茨城県農業試験場研究報告	農業試験場	市町村民所得推計結果報告書	大分県統計課
茨城県蚕業試験場年報	蚕業試験場	<b>会社・団体等関係</b>	
茨城県蚕業試験場報告	"	ラテンアメリカの人口	(財)人口問題研究会
高等学校生徒の卒業後の進路状況	教育庁総務課	人口変動と食糧問題	日本銀行
<b>県内市町村関係</b>		下請中小企業の取引動向調査	東京商工会議所
町名・町区画合理化旧新(新旧)対照表	水戸市役所	採用状況と確定初任給	"
<b>都道府県関係</b>		中小・中堅企業における雇用動向	"
法人企業経済調査結果概要	群馬県統計課	連合会20年のあゆみ	茨城県土地改良事業 団体連合会





## 明野町で、統計調査員協議会が発足します

真壁郡明野町で、4月7日に統計調査員協議会が発足することになりました。  
会員数は75名、会長には、加倉井正利明野町長があたることになっています。  
これで、本県の協議会数は68、真壁郡では5町村のうち3町村に協議会ができたこととなります。